

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

2 項 工鉦業費

2 目 中小企業振興費

産業振興総室 [次世代環境産業室] (内線: 7656)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新)次世代環境ビジネスを支える技術等向上事業	7,272	0	7,272				7,272	
トータルコスト	7,272千円 (前年度 0千円) [正職員: 0.0人]							
主な業務内容	委託契約締結、進捗管理託など							
工程表の政策目標 (指標)	太陽光発電関連産業の育成・振興: 太陽光発電関連分野における県内企業の新規参入促進							

説明

1 事業の概要

今後、需要の増加が見込める再生可能エネルギー設備の施工・維持管理分野において、県内企業の県内外での市場参入や当分野における人材確保を促進するため、施工や維持管理のための基礎知識及び技術取得のための講座を開催する。
併せて、県内企業が実地を通じ太陽光パネルの不具合点検技術を習得できるよう、点検に要する機器を整備し、県内企業に貸し出す。

2 事業内容

(1) 講座実施事業

内 容	電気・建築構造に係る基礎知識、応用技術 ①建築関係 (関係法令の解説、構造計算等設計の基礎知識等) ②電気関係 (関係法令及び技術基準解説、電子回路の基礎知識) ③不具合点検の実技 ④システム設計のための基礎知識、演習 ⑤労働安全
実施回数	東部・西部で各9回程度
参加対象	①県内の太陽光発電システム施工企業の社員、 ②今後、当分野に参入を検討している企業の社員 ③今後、当分野への就職等を希望する個人 (離職者、新卒者等)
委 託 先	財団法人鳥取県産業振興機構
委 託 料	4,860千円 ※別途参加費400千円 (5千円/人) を徴収し、事業費に充当

(2) 太陽光発電パネル点検機器整備補助金

県内企業が太陽光発電パネルの不具合点検を行うための機器を県産業技術センターに整備し、県内企業に貸し出す。

整備機器: PVアナライザ、短絡用継電器、日射計、ラインチェッカー、赤外線カメラ
各2セット

補助金額: 2,412千円

3 これまでの取組状況・改善点

太陽光発電関連産業育成協議会において重点的に取り組む事項を検討・調査する中で、施工・維持管理は知識・技術が整理・確立されていない部分が多いことから、県内企業でも参入の可能性が高いことが分かった。

そのような状況の中で、民間が主体となり太陽光発電システム取扱事業者協議会を平成23年11月に設立されたところであり (会員企業数100社)、業界としても維持管理の重要性の認識や技術等向上の機運が高まっているところ。一方、電気システム設計、施工等の多岐に渡る分野が対応可能な企業は、全国的にも少ないのが現状である。